

ペルー 大学トップ3校

	学校名	所在地	規模	ホームページ	特徴
1	カトリカ大学 (Pontificia Universidad Católica del Perú)	リマ県	—	https://www.pucp.edu.pe/en/	ペルーのカトリカ大学は1917年に創立された私立大学。大学はペルーの多文化的性質を認識し、複雑な社会の持続可能性と調和を確保するための教育を提供している。カトリカ大学は38の学部と学術プログラムを提供し57の修士課程と6の博士課程を有している。カトリカ大学は2019年QS World University Rankingsでは、世界500の大学の内、ラテンアメリカ地域で21位となった。これは質の高い教育、研究、出版物、社会的責任、学術的・制度的リーダーシップが認知されたことによるもの。
2	カジェタノエレディア大学 (Universidad Peruana Cayetano Heredia (UPCH))	リマ県	—	https://www.cayetano.edu.pe/cayetano/es/	1961年に創立。健康、生命科学等に特化した科学教育におけるトップクラスの大学です。57年の歴史がありその卒業生は医療関係、医学、看護学、獣医学など生命科学専門分野に従事しており国の社会的・経済的発展に貢献している。特に医学研究とイノベーションは、世界的な研究と国際的ネットワークを有しており、生命科学分野においてはペルーの大学の中ではトップ5に入る。敷地内にある熱帯病研究所は創立50周年を迎え、世界各地の感染症医学者を集めた熱帯病講習会が年に一回行われており、日本を含め多くの医師がそのプログラムの修了生となっている。
3	国立サンマルコス大学 Universidad Nacional Mayor de San Marcos	リマ県	—	https://www.unmsm.edu.pe/	1551年開学というアメリカ大陸最古の歴史を持ち、リマ市内に位置する広大なメインキャンパスを中心に約37,000人の学生が学ぶ大規模大学。サンマルコス大学には66の学術専門学校があり、20の学部と6の学術分野に編成され、すべての学部で学士および大学院の学位（修士・博士）を提供している。これまでに唯一のペルーのノーベル受賞者であるマリオバルガスリョサが卒業生。また、筑波大学・日本経済大学などと人材育成、交流の強化を図っている。